

南島原市ニュース

令和3年11月30日

タイトル

南島原市議会定例会開会
市長が開会あいさつを行いました

令和3年第4回南島原市議会定例会が開会し、市長が開会あいさつを行いました。

開会あいさつの原稿を提供いたします。

担当部署	総務部 総務秘書課	担当者	小玉 博邦
直通	0957-73-6621	E mail	gyousei@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは <small>☎</small>		検索ワード	
担当者 連絡先			

令和3年第4回南島原市議会定例会市長開会あいさつ

おはようございます。本日ここに、令和3年第4回南島原市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆さまにはご健勝にて出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

それでは、開会に当たり、前定例会以降、今日までの市政の重要事項についてご報告を申し上げるとともに、当面する諸課題について所信を申し述べたいと存じます。

【「株式会社 みずなし本陣」について】

すでに新聞報道等もなされておりますが、「株式会社 みずなし本陣」が、本日11月30日をもって「道の駅 みずなし本陣 ふかえ」の営業を終了することとなりました。

「株式会社 みずなし本陣」は、雲仙・普賢岳噴火災害からの復興を目指し、平成11年4月、当時九州最大規模の施設として「道の駅 みずなし本陣 ふかえ」をオープンして以来、20年以上にわたり、島原半島唯一の道の駅として経営してこられました。

しかしながら、近年の利用者減少傾向に加え、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたことにより、「営業を継続していく

ことが困難である」として、今回の決断になったということでございます。

「道の駅 みずなし本陣 ふかえ」は、これまで、レストランや売店などに加え、土石流被災家屋保存公園を有することなどから、修学旅行や一般の団体旅行をはじめ、近年では海外からもご来場いただいております、本市のみならず、島原半島全体においても重要な拠点施設であります。

市といたしましては、「道の駅の機能をなんとか存続できないか」と考えておりますので、今後も引き続き、関係機関と協議を続けてまいりたいと考えております。

【新型コロナウイルス感染症について】

新型コロナウイルス感染症につきましては、全国的に感染状況が落ち着いており、本市におきましても、9月28日以来、感染者が出ていない状況が続いております。

しかしながら、新たにオミクロン株が発生し、感染拡大の可能性が指摘されており、今後、第6波の到来も懸念されることから、市としては、引き続き危機感を持って、感染症防止対策に努めてまいります。

市民の皆さまにも、マスクの着用、手洗い、うがいなどの基本的な感染予防対策を取っていただきますようお願いいたします。

【新型コロナウイルスワクチン追加接種(3回目)について】

新型コロナウイルスワクチンの3回目接種につきましては、2回目接種を終えた18歳以上の希望者を対象に、南高医師会のご協力をいただきながら、12月から順次、接種を進めてまいります。

3回目接種の接種券につきましては、接種時期に合わせ個別に送付することとしております。

【農地・農業用施設災害及び公共土木施設災害について】

8月11日から26日にかけての8月の豪雨による災害は、南島原市となって、今までにない甚大なものとなりました。被災した農地や農業用施設の災害、道路、河川の公共土木施設災害につきましては、被災箇所を調査し、国の災害査定に向け準備を進めてきたところです。

現在、農地・農業用施設の補助災害134箇所（農地90箇所、農業用施設44箇所）、公共土木施設の補助災害51箇所（道路19箇所、河川32箇所）は、10月から国の災害査定が始まり、

12月に災害査定を終える予定でございます。これが終わりました箇所から、早期復旧に向け工事を発注する計画でございます。

また、公共土木施設の小規模な災害箇所の復旧につきましても、順次、測量設計を行い、早期復旧を目指しているところでございます。

【国産バナナの初収穫について】

昨年から市の補助事業を活用し国産バナナの栽培に取り組まれている合同会社^{ピース}PEACEが、10月19日、初収穫を記念した式典を深江町の農場で開催されました。式典の様子は、メディアやSNSなどで広く取り上げられ、南島原産バナナのPRにつながったものと考えております。

また、このバナナは本市のふるさと応援寄附の返礼品にも登録されており、既に多くの申込があつている状況です。

今回の取組がモデルケースとなり、今後さらにバナナを含めた高付加価値な作物の栽培が普及していくことを期待するとともに、市といたしましても、継続した普及支援に取り組んでまいります。

【南有馬小児童のイオンの里山での環境学習について】

次に、10月22日に、南有馬町上原の南島原イオンの里山^{うわはる}において南有馬小学校6年生が公益財団法人イオン環境財団の支援のもと、リモートセンシング技術を用いた環境学習を行いました。

事前に人工衛星やドローンから取得される情報と児童達が木々の高さや幹周りを測定し、タブレット端末に入力した現地調査の情報をを用いて、森林における炭素蓄積量を測定しました。今回調査した60本のクヌギから年間9.56トンの二酸化炭素を吸収していることが分かりました。

児童達は今回の環境学習を通して、森林が二酸化炭素を吸収することで地球温暖化を防いでいることや、植林をすることで水源涵養機能を保持し、洪水や渇水が緩和されることなど、環境保全活動の意義をより深く理解できたものと思っています。

【第5回島原半島枝肉共励会で金賞、銅賞1席】

次に、11月10日に佐世保食肉センターにおいて開催された第5回島原半島枝肉共励会において有家町の高田紳次^{しんじ}さんが出品された枝肉がみごと金賞に輝きました。

また、銅賞1席には布津町の石橋憲二^{けんじ}さんの枝肉が選ばれました。

金賞受賞は3市合同の枝肉共励会となって南島原市初の受賞となります。

受賞されましたお二方に心からお喜び申し上げますとともに、益々のご活躍をお祈りします。

【サウンドロゴの制作及びCM公開】

このたび「総合的シティプロモーション推進事業」の一環として、オリジナルサウンドロゴを制作いたしました。

サウンドロゴとは、主に企業がCMやインターネット動画などの音を使った広告において、企業名や商品、ブランドなどをアピールして宣伝効果を高めるために利用される短い音楽です。

ほんの数秒の音楽ではありますが、そのテンポや音色などによって、イメージを伝えることができます。

今回のサウンドロゴの制作は、日本を代表する音楽プロデューサー 武部聡志^{たけべさとし}氏と、甲斐^{かい}バンドの元ベーシストで現在はシーハット

おおむらの館長を務める^{ながおかかずひろ}長岡和弘氏が共同で行い、ボーカルには俳優の^{さいとう ゆ き}斉藤由貴さんを起用しています。

サウンドロゴに映像を組み合わせ、「観光」「産業」「移住」の3パターンのCMを制作し、11月17日から動画投稿サイト^{ユ ー チ ュ ー プ}YouTubeやテレビCMで公開しています。引き続き、地元のケーブルテレビやFMラジオなどさまざまな媒体を活用して、多くの皆さんに何度も聴いていただき、定着をさせていきたいと考えております。

【アニメ「^{きよしん ひょうか しろ}巨神と氷華の城」が映画祭で受賞】

次に、11月6日に鹿児島県指宿市で開催された「第4回いぶすき映画祭」において、本市を舞台にしたショートアニメ「巨神と氷華の城」が、全34作品の中からアニメ部門賞を受賞いたしました。

同映画祭実行委員会からは、「非常にクオリティの高いアニメ作品」として評価されました。

本作品は動画投稿サイト^{ユ ー チ ュ ー プ}YouTubeで公開しており、第1話から第4話、総集編の各話合計再生回数は145万回を突破しています。

今後、アニメで紹介された観光名所や特産品など本市のPRに役立てたいと考えております。

【原城マラソン大会について】

次に、令和3年度の「第30回 原城マラソン大会」につきましては、実行委員会におきまして、感染拡大防止の観点から、次年度に延期することが決定をされました。

参加を楽しみにされている皆さま、関係者の皆さまには、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

では、これより、本定例 市議会に提案いたしました諸議案につきまして、その概要をご説明申し上げます。

今回、提案しました議案は、条例関係の議案が9件、令和3年度一般会計補正予算ほか、補正予算関係議案が2件、その他の議案が2件、合計13件でございます。

まず、条例関係でございますが、

議案第48号 「南島原市債権管理条例の制定について」は、

債権事務の適正化を推進し、公正な市民負担を確保すること及び健全な行財政運営に資するため、市の債権の管理に関する事務処理について、必要な事項を定めるものでございます。

次に、議案第52号「南島原市農林漁業者トレーニングセンター条例の一部を改正する条例について」から、議案第56号「南島原市農業構造改善センター条例の一部を改正する条例について」までの5件の条例の改正につきましては、

農業関係施設使用料の均衡を図るため、所要の改正を行うものでございます。

続きまして、補正予算関係でございますが、一般会計を含む2会計の補正予算でございます。

一般会計補正予算（第10号）は、新型コロナウイルスワクチンの3回目接種に要する経費を計上いたしております。

また、

- ・ 障害福祉サービス給付事業に要する経費
- ・ 南有馬小学校校舎改修事業に要する経費
- ・ 浸水対策事業に要する経費

- ・ 県営地すべり等保全事業に要する経費

などを計上いたしております。

補正予算の総額は、

一般会計 5億2,455万1千円の増

特別会計 2億3,933万4千円の増で、

これを現計予算に合算いたしますと、

一般会計 363億7,316万2千円

特別会計 89億6,782万円

となります。

このほかの議案といたしましては、

- ・ 法令改正等に伴う関係諸条例の改正
- ・ 指定管理者の指定について
- ・ 議会において指定されている専決処分した事項の報告

を提案いたしております。

以上、このたび提案いたしました案件の概要を申し上げます。

各議案につきましては、この後担当部長から説明をさせますので、何とぞ、よろしくご審議くださいますよう、お願い申し上げます。